

## ○重要業績評価指標(KPI)の設定及び成果

資料4

### 1.プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業

事業番号	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値(単位) ※事業開始前	年度別実績					累計
				1年目 R6年度	2年目 R7年度	3年目 R8年度	4年目 R9年度		
1	地域企業に対する副業・兼業を含めた人材マッチングの成約件数	拠点の活動実績を直接的に測る指標となるため	43						224
				計測年月					66
				R5年度					29
2	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称  地域企業に対する人材成約件数のうち副業・兼業人材のマッチング成約件数	KPIの設定理由  渡航費補助の効果による副業・兼業の成約状況を測る指標となるため	KPIの当初値(単位) ※事業開始前						累計
			32						155
				計測年月					52
3	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称  地域企業に対する人材成約件数のうちデジタル人材のマッチング成約件数	KPIの設定理由  地域企業のデジタル化推進の効果を測る指標となるため	KPIの当初値(単位) ※事業開始前	10					50
				計測年月					10
				R5年度					20
4	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称  地域企業の経営課題に関する相談受付数のうち地元金融機関等との連携により獲得した相談受付数	KPIの設定理由  地域企業へのアプローチ等を行う際に必要な地元金融機関等との連携状況を測る指標となるため(対応実績を記録)	KPIの当初値(単位) ※事業開始前	17					97
				計測年月					37
				R5年度					38

## 2.「沖縄県SDGs未来都市モデル事業」～地域課題解決型イノベーション創出を目指す「沖縄県SDGsステークホルダープラットフォーム(仮称)」の取組を通じた沖縄モデルの形成

	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値(単位) ※事業開始前							
				1年目 R4年度	2年目 R5年度	3年目 R6年度	4年目 R7年度	5年目 R8年度	累計	
1	SDGsに取り組む県内企業等の登録・認証件数	「SDGsに取り組む県内企業等の登録・認証件数」は、毎年の事業の成果が直接反映されるものではなく、県内の企業・団体等が地域課題の解決に参画する状況を把握するものとして計測することで、プラットフォームに関する取組、認証制度の創設などを含めたアウトカムとして測定できる。	312件	KPIの目標値	100	100	100	100	100	500
			計測年月	KPIの実績値	538	117	140	-	-	795
			令和4年3月	目標値に対する達成度(%)	538	117	140	-	-	159
2	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称  おきなわSDGsプラットフォームにて創出されるプロジェクト件数	KPIの設定理由  「おきなわSDGsプラットフォームにて創出されるプロジェクト件数」は、地域課題解決に資する事業(プロジェクト)等の創出促進等、県内の企業・団体等が取り組む具体的な取組の実施状況を把握するものとして計測することで、プラットフォームに関する取組などの総合的なアウトカムとして効果を測定できる。	KPIの当初値(単位) ※事業開始前	1年目 R4年度	2年目 R5年度	3年目 R6年度	4年目 R7年度	5年目 R8年度	累計	
			0件	KPIの目標値	-	1	2	2	2	7
			計測年月	KPIの実績値	-	3	2	-	-	5
			令和5年11月	目標値に対する達成度(%)	-	300	100	-	-	71

## 3.働きやすい環境づくり推進事業

	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値(単位) ※事業開始前							
				1年目 R4年度	2年目 R5年度	3年目 R6年度	累計			
1	ワーク・ライフ・バランス認証企業数	ワーク・ライフ・バランス企業認証制度は、平成19年度から実施してきた沖縄県の制度である。「沖縄人口増加計画(改訂版)」沖縄県まち・ひと・しごと創生総合戦略においても、関連指標としてあげられていることから、KPIとして適していると考えられる。	100社	KPIの目標値	9	9	9	27		
			計測年月	KPIの実績値	6	9	4	19		
			令和4年3月	目標値に対する達成度(%)	67	100	44	70		
2	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称  県内企業における男性育児休業取得率	KPIの設定理由  令和4年度からの育児介護休業法改正により、男性育児休業取得促進の取組が段階的に施行されて企業が対応を迫られる中、本事業を実施することで男性育児休業取得率のさらなる増加に繋がる。この数値は、企業が労働力を確保し、働く人一人ひとりがより良い将来展望を持ち、安心して働く社会の実現に寄与するため、指標として適している。	KPIの当初値(単位) ※事業開始前	1年目 R4年度	2年目 R5年度	3年目 R6年度	累計			
			18.5%	KPIの目標値	3	3	3	9		
			計測年月	KPIの実績値	16.4	5.4	8.7	30.5		
			令和3年7月	目標値に対する達成度(%)	547	180	290	339		
3	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称  県内企業における付加価値労働生産性	KPIの設定理由  本事業を実施することで生産性を維持しながら労働時間の短縮が図られ、付加価値労働生産性の増加に繋がる。令和4年度から始まった沖縄振興計画においても、県民所得の着実な向上につながる企業の稼ぐ力の強化を図るにあたり、類似する指標があげられていることから、この指標はKPIとして適している。	KPIの当初値(単位) ※事業開始前	1年目 R4年度	2年目 R5年度	3年目 R6年度	累計			
			3,727円	KPIの目標値	74.5	76	77.6	228.1		
			計測年月	KPIの実績値	-293.9	110.2	-235.1	-418.8		
			令和3年8月	目標値に対する達成度(%)	-394	145	-303	-184		

#### 4.離島・過疎コミュニティビジネス支援事業

事業区分	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値(単位) ※事業開始前	年度別実績				
				1年目 R4年度	2年目 R5年度	3年目 R6年度	累計	
1	コミュニティビジネスによって生まれた雇用数	コミュニティビジネスの構築によって生まれた雇用数を把握することにより、事業の直接的な効果を計測できる。	0件					
				計測年月				
				令和4年3月				
2	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称 サービスの利用者数が増加した団体数	サービスの利用者数が増加した団体数を把握することで、事業の直接的な効果を計測できる。	KPIの当初値(単位) ※事業開始前					
			0団体					
				計測年月				
3	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称 コミュニティビジネスを構築した件数	コミュニティビジネスが展開している件数を把握することにより、事業の直接的な効果を計測できる。	KPIの当初値(単位) ※事業開始前					
			0件					
				計測年月				
4	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称 先導的モデルの事例や支援ノウハウについて横展開を図るためのシンポジウムの入場者数	先導的モデルの事例やそれを育成するための積極的支援に関するノウハウの横展開を図ることを目的として開催するシンポジウムの入場者数を把握することにより、事業の直接的な効果を計測できる。	KPIの当初値(単位) ※事業開始前					
			0人					
				計測年月				
			令和4年3月					

## 5.デジタルリテラシー強化・ワーケーション活用型IT活性化事業

	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値(単位) ※事業開始前					
				1年目 R4年度	2年目 R5年度	3年目 R6年度	累計	
1	デジタルリテラシーに関する講座の受講者数 (測定方法:各講座受講者の延べ人数)	事業の実施によるデジタルリテラシー講座の受講者増加は、受講者が今後、経営やビジネスのデジタル化を担う人材となり、本県企業のデジタル化に寄与することが期待されることから、KPIに適している。	0人					
			計測年月					
			令和4年3月					
2	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称 自社のDXやデジタル化の取組に有益と答えたアンケート結果の割合 (測定方法:講座後のアンケート)	企業のDXやデジタル化の取組に有益となるセミナーや講座を通して、デジタルを使う側の人材のすそ野を広げつつボトムアップが図られ、結果的に各企業の稼ぐ力が向上することが期待されることから、KPIに適している。	KPIの当初値(単位) ※事業開始前	0%				
			計測年月					
			令和4年3月					
3	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称 ワークセッション等に参加した人数 (計測方法:参加者数)	ワークセッション等に参加した人数の増加は、県内人材と県外IT人材の交流によって地域課題の解決やDXの促進に寄与することが期待されることから、KPIに採用する。	KPIの当初値(単位) ※事業開始前	0人				
			計測年月					
			令和4年3月					
4	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称 本事業をきっかけに県外企業が本県に立地した件数 (計測方法:立地件数)	県外企業が本県に立地した件数の増加は、県内産業の振興に寄与することが期待されるから、KPIに採用する。	KPIの当初値(単位) ※事業開始前	0件				
			計測年月					
			令和4年3月					

## 6.沖縄県離島・過疎地域づくりDX促進事業

	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値(単位) ※事業開始前					
				1年目 R5年度	2年目 R6年度	3年目 R7年度	累計	
1	離島・過疎地域における2地域居住者数	現在居住している地域とは別に、県内の離島・過疎地域の中短期滞在を通して田舎暮らしを体験し愛着を持って貰うことで、将来的な移住に繋がる可能性があり、関係人口の創出を測る指標とする。	0人					
			計測年月					
			令和5年3月					
2	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称 移住にかかる相談件数	KPIの設定理由 具体的な移住の検討に向けた発展を図るため移住情報を発信することから、当該情報を基にした移住相談件数を把握することで事業の直接的な効果を計測できる。	KPIの当初値(単位) ※事業開始前	189件				
			計測年月					
			令和5年3月					
3	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称 オンライン学習塾及び見まもりサービス利用者数	KPIの設定理由 デジタル技術の活用により定住条件の整備を図り移住定住を促進するため、環境整備したサービス利用者数を把握することにより、事業の直接的な効果を計測できる。	KPIの当初値(単位) ※事業開始前	0人				
			計測年月					
			令和5年3月					

## 7.スタートアップ創業支援事業

	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値(単位) ※事業開始前							累計
				1年目 R5年度	2年目 R6年度	3年目 R7年度	4年目 R8年度	5年目 R9年度		
1	MVP (Minimum Viable Product) の開発数	創業支援事業については、創業後は、コンソーシアム内で共有された情報をもとに、成長に応じた適切な支援策へと繋げることとしており、MVP (Minimum Viable Product) の開発数は適切な支援に接続できたか効果を図ることができることから、評価指標とする。計測については、コンソーシアム内で独自集計する。	0件	KPIの目標値	5	5	5	5	5	25
			計測年月	KPIの実績値	5	5	—	—	—	10
			令和4年12月	目標値に対する達成度(%)	100.0	100.0	—	—	—	40.0
2	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称  相談窓口における相談対応件数	KPIの設定理由  スタートアップ創業相談窓口の利用人数は、スタートアップ創業に繋がった効果を図ることができることから、評価指標とする。計測については、交付対象事業により設置する相談窓口において集計する。	0件	KPIの目標値	1年目 R5年度	2年目 R6年度	3年目 R7年度	4年目 R8年度	5年目 R9年度	累計
			計測年月	KPIの実績値	210	360	360	360	360	1650
			令和4年12月	目標値に対する達成度(%)	255	352	—	—	—	607
3	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称  アクセラレーションプログラム参加企業のうち投資家やベンチャーキャピタルとのマッチング件数	KPIの設定理由  本プログラムの参加により投資家等とビジネスマッチングを行うことは、適切な支援を実施できたか効果を図ることができることから、評価指標とする。計測については、メンターによる事業計画の伴走支援の実績を集計するとともに、プログラム終了後もコンソーシアム内で独自集計する。	0件	KPIの目標値	1年目 R5年度	2年目 R6年度	3年目 R7年度	4年目 R8年度	5年目 R9年度	累計
			計測年月	KPIの実績値	10	10	10	10	10	50
			令和4年12月	目標値に対する達成度(%)	8	9	—	—	—	17
4	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称  スタートアップの創出数(創業数)	KPIの設定理由  国の「スタートアップ育成5か年計画」においては、スタートアップの創出数とスタートアップの資金調達額を成果目標として設定しているところである。また、新・沖縄21世紀ビジョン実施計画においても、スタートアップの創出数を成果指標として設定しているところである。スタートアップ創業支援の活用により、法人設立に至ったスタートアップ創業数は、交付対象事業の直接的な効果を図ることができることから評価指標とする。計測については、コンソーシアム内で独自集計する。	0社	KPIの目標値	1年目 R5年度	2年目 R6年度	3年目 R7年度	4年目 R8年度	5年目 R9年度	累計
			計測年月	KPIの実績値	10	10	10	10	10	50
			令和4年12月	目標値に対する達成度(%)	12	11	—	—	—	23

## 8.沖縄県移住支援・マッチング支援事業、スタートアップ起業支援金交付事業(移住・マッチング支援)

	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値(単位) ※事業開始前							累計
				1年目 R5年度	2年目 R6年度	3年目 R7年度	4年目 R8年度	5年目 R9年度		
1	本移住支援事業に基づく移住者数	2020年の国勢調査によれば、本県で特に人口減少が著しい離島・過疎市町村の人口は合わせて約27.7万人であり、東京圏を除く43道府県の人口の合計約9,100万人に対する割合は、約0.30%であるから、2024年度からは国全体の目標10,000人の約0.30%である31人を2027年度の移住者数のKPIとして設定した。	0人							130
			計測年月							4
			令和4年12月							3.1
2	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値(単位) ※事業開始前							累計
				1年目 R5年度	2年目 R6年度	3年目 R7年度	4年目 R8年度	5年目 R9年度		
				KPIの目標値	8	29	31	31	31	
3	マッチングサイトに新たに掲載された求人数	多くの移住・就業を実現させるため、県内中小企業等が持つ魅力を求職者に対して効果的に発信するためのマッチングサイトの運用状況を評価するため。	0件							230
			計測年月							946
			令和5年3月							411.3
4	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値(単位) ※事業開始前							累計
				1年目 R5年度	2年目 R6年度	3年目 R7年度	4年目 R8年度	5年目 R9年度		
				KPIの目標値	30	50	50	50	50	
5	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値(単位) ※事業開始前							累計
				1年目 R5年度	2年目 R6年度	3年目 R7年度	4年目 R8年度	5年目 R9年度		
				KPIの目標値	2	11	12	12	12	
6	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値(単位) ※事業開始前							累計
				1年目 R5年度	2年目 R6年度	3年目 R7年度	4年目 R8年度	5年目 R9年度		
				KPIの目標値	0	0	—	—	—	
7	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値(単位) ※事業開始前							累計
				1年目 R5年度	2年目 R6年度	3年目 R7年度	4年目 R8年度	5年目 R9年度		
				KPIの目標値	0	0	—	—	—	

## 9.沖縄県移住支援・マッチング支援事業、スタートアップ起業支援金交付事業(スタートアップ起業支援)

	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値(単位) ※事業開始前							累計
				1年目 R5年度	2年目 R6年度	3年目 R7年度	4年目 R8年度	5年目 R9年度		
1	本起業支援事業に基づく起業者数	国の「スタートアップ育成5か年計画」においては、スタートアップの創出数とスタートアップの資金調達額を成果目標として設定しているところである。また、新・沖縄21世紀ビジョン実施計画においても、スタートアップの創出数を成果指標として設定しているところである。スタートアップ起業支援の活用により、法人設立に至ったスタートアップ起業数は、交付対象事業の直接的な効果を図ることができることから評価指標とする。計測については、コンソーシアム内で独自集計する。	0人							50
			計測年月							18
			令和5年3月							36
2	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値(単位) ※事業開始前							累計
				1年目 R5年度	2年目 R6年度	3年目 R7年度	4年目 R8年度	5年目 R9年度		
				KPIの目標値	10	10	10	10	10	
3	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値(単位) ※事業開始前							累計
				1年目 R5年度	2年目 R6年度	3年目 R7年度	4年目 R8年度	5年目 R9年度		
				KPIの目標値	5	5	5	5	5	
4	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値(単位) ※事業開始前							累計
				1年目 R5年度	2年目 R6年度	3年目 R7年度	4年目 R8年度	5年目 R9年度		
				KPIの目標値	5	5	—	—	—	
5	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値(単位) ※事業開始前							累計
				1年目 R5年度	2年目 R6年度	3年目 R7年度	4年目 R8年度	5年目 R9年度		
				KPIの目標値	—	—	—	—	—	

## 10.沖縄型イノベーション・エコシステム構築に向けたコーディネート等機能強化プロジェクト

事業区分	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値(単位) ※事業開始前	年度別実績				
				1年目 R6年度		2年目 R7年度		3年目 R8年度
				目標値	実績値	目標値に対する達成度(%)	#DIV/0!	
1	地域における新規雇用者数	当事業の実施により県内大学等の研究成果が企業等へ技術移転することで、事業化・製品化に繋がり、企業等の規模拡大が図られることを目指すため、指標として適切である。	—					
			計測年月					
			—					
2	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値(単位) ※事業開始前	年度別実績				
				1年目 R6年度	2年目 R7年度	3年目 R8年度	累計	
				目標値	実績値	目標値に対する達成度(%)	#DIV/0!	
3	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値(単位) ※事業開始前	年度別実績				
				1年目 R6年度	2年目 R7年度	3年目 R8年度	累計	
				目標値	実績値	目標値に対する達成度(%)	#DIV/0!	
4	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値(単位) ※事業開始前	年度別実績				
				1年目 R6年度	2年目 R7年度	3年目 R8年度	累計	
				目標値	実績値	目標値に対する達成度(%)	#DIV/0!	
5	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値(単位) ※事業開始前	年度別実績				
				1年目 R6年度	2年目 R7年度	3年目 R8年度	累計	
				目標値	実績値	目標値に対する達成度(%)	#DIV/0!	

## 11.外国人材受入支援事業

1	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称 地域へのUIJターン数(転入外国人数)	KPIの設定理由 本事業により県内企業の外国人雇用を促進することで、県内企業が県外・国外も含めて必要な外国人材を確保できるようになることが期待される。それによって、外国人労働者本人及びその家族等の転入外国人数が増加することが想定される。以上のことから、転入外国人数を事業の効果を測る評価指標とする。	KPIの当初値(単位) ※事業開始前	7007 計測年月 R5		1年目 R6年度 2年目 R7年度 3年目 R8年度 累計			
			KPIの目標値			250	350	350	950
			KPIの実績値			928			928
2	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称 本事業により新たに外国人材を雇用した企業数	KPIの設定理由 令和4年度に実施した調査によると、県内企業のうち外国人材を雇用したことがない企業は72.9%であり、新たに外国人材を雇用した企業数は、それらの企業に情報提供及びマッチングの機会を提供して雇用につながった効果を測ることができるため、評価指標とする。	KPIの当初値(単位) ※事業開始前	0 計測年月		1年目 R6年度 2年目 R7年度 3年目 R8年度 累計			
			KPIの目標値			30	30	30	90
			KPIの実績値			30			30
3	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称 相談窓口における相談対応件数	KPIの設定理由 相談対応件数は、県内企業に情報提供するという効果を測ることができるため、評価指標とする。	KPIの当初値(単位) ※事業開始前	0 計測年月		1年目 R6年度 2年目 R7年度 3年目 R8年度 累計			
			KPIの目標値			200	200	200	600
			KPIの実績値			231			231
4	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称 セミナー参加企業数	KPIの設定理由 セミナー参加企業数は、県内企業に情報提供するとともに、その後の相談対応、企業ごとの取り組み実施につながるものであるため、評価指標とする。	KPIの当初値(単位) ※事業開始前	0 計測年月		1年目 R6年度 2年目 R7年度 3年目 R8年度 累計			
			KPIの目標値			90	90	90	270
			KPIの実績値			118			118
			目標値に対する達成度(%)	131 0		116	0	0	39
			目標値に対する達成度(%)			131	0	0	44

## 12.多様な人材活躍促進モデル事業

	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値(単位) ※事業開始前					
				1年目 R6年度	2年目 R7年度	3年目 R8年度	4年目 R9年度	累計
1	新規就業者数	高齢者や女性を中心とする無業者等を対象に、就労意欲を喚起するイベントの実施や地域のサークル等にアプローチとともに、企業の業務切り出し支援及び多様な働き方の導入支援を行い、合同企業説明会等を通してマッチングするという働き手と企業を一体的・包括的に支援する目的から、新規就業数を指標として設定した。	0(人)	310	310	310	310	1240
			計測年月	621	-	-	-	621
			2024年3月	200	-	-	-	50
2	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称  デジタル技術を仕事に活用している者の数	KPIの設定理由  企業から切り出した業務のうち、バックオフィス業務やSNS発信などの業務を担う人材育成のため、デジタル技術の習得及びデジタル技術活用促進への支援を行うことから指標を設定した。	KPIの当初値(単位) ※事業開始前	1年目 R6年度	2年目 R7年度	3年目 R8年度	4年目 R9年度	累計
			0(人)	18	18	18	18	72
			計測年月	18	-	-	-	18
			2024年3月	100	-	-	-	25